

自然の中で
遊び育つ!

コロナ禍でも、がんばってます!

山を元気に、山で元気に。

新型コロナウイルスのニュースが流れる日々でも、山は変わりなく
多様な生命を育んでいます。県では、豊かな環境を未来へつなぐため、
林業に従事する人や子どもたちの森林での活動を支援しています。

滋賀県では、琵琶湖の水
源となる森林を守り育てるため、
林業に従事する人向けの「滋賀
もりづくりアカデミー」や、一
般向けの「森づくり県民講座」
を開いています。

また、子どもたちの木や森
林への関心を育む活動にも力
を入れています。今年度から、
森林などを活用した幼児教
育・保育を支援する「しが自然
保育認定制度」がスタート。幼
い頃から木の玩具などに触れ
て、木の良さを体感する「木育」
も積極的に進めています。
皆さんも、森でリフレッシュ
して、自然や山について改め
て考えてみませんか?

「しが自然保育認定制度」が スタートしました!

山や森への関心と感性を育
てるのに重要とされる幼児期
に着目し、幼児の自然の中で
の活動に力を入れている団体
を支援する制度です。

県として指導者の研修や勉
強会を開催するなど、保育の
レベルアップを図ります。



自然と遊ぼう!
木でつくろう!

自然保育の推進

認定制度

しが自然保育
認定制度

社会的
信頼性の付与

補助制度

幼児里山保育
推進事業補助

森林での
活動支援

研修の実施

森のようちえん
ネットワーク団体へ委託

自然を活用した
保育の質の向上





せた小森のようちえん
代表 西澤 彩木さん

自然の中で育む主体性

子どもたち同士でその日にやりたいことや行きたい所を相談して、友だちと一緒に森でのびのび活動しています。自然の豊かさと厳しさの中で、失敗やけんかなど、困ったときが学びどき。みんなで納得して決めて動くことを支えています。

世の中が大きく変化する時代に、新しい社会を創る担い手として「生きる力」を育てています。

自然が子どもたちのフィールド
「森のようちえん」
子どもたちは保育時間の大半を森林などで過ごし、雨の日も暑い日も寒い日も、自然や暮らしの中で遊びながら学びます。
幼児期の自然体験を通して、子どもが自ら考え、学ぶことを身に付け、豊かな人間性を育むことを目指す保育です。



生き物をモチーフに、簡単な力ラクリで動く木のおもちゃを作っています。大人も子どもも「どういう仕組みで動くのかな」とわくわくできるものを目指しています。木の温かみや色、木目の美しさから、木の良さを感じていただけたらと思います。



蓮溪 円誠さん

豊かな心を育む
木育って？
子どもの頃から木製玩具等で木に親しみ、木の良さを感じ、木への関心と愛着を育む「木育」。
木育を積極的に進めることは持続的な森林整備が実施されることにつながり、琵琶湖の水源地を保全するなど森林の多面的機能が発揮されます。

コロナ禍でも参加できる森づくりイベント



令和4年春、甲賀市「鹿深夢の森」で開催！

全国植樹祭は、豊かな国土の基盤である森林・緑に対する国民的理解を深めるために開催する国土緑化運動の中心的行事です。

全国植樹祭は、昭和25年(1950年)に山梨県で開催されて以来、各都道府県において例年春季に開催されています。

滋賀県での開催は、昭和50年(1975年)第26回全国植樹祭以来、47年ぶりの開催です。

天皇皇后両陛下の御臨席を賜るとともに、県内外から多くの参加者を迎え、式典行事やアトラクション、記念植樹が行われています。



インターネット募金を始めました！ 「緑の募金」にご協力を！

身近な森林の整備や緑化の推進など、滋賀県の緑を守り育てる活動に使われます。



令和2年度森づくり県民講座 受講生募集！

①上級 9月24日(木) 定員:15名 申込締切:9月10日(木)

里山整備・薪利用

～薪を科学する！薪ストーブユーザー必聴講座～

②上級 10月8日(木) 定員:12名 申込締切:9月30日(水)

林業機械～チェーンソーの安全な使い方について学ぶ～

※チェーンソー講習としては初心者向けです

③中級 10月22日(木) 定員:14名 申込締切:10月5日(月)

竹林整備～藪竹林を伐る！竹林整備の実践講座～

④初級 11月19日(木) 定員:12名 申込締切:11月4日(水)

グリーンウッドワーク体験～伐ってすぐの生木を使って行う木工です！森林整備とセットで森の恵みを楽しもう～

場所 林業普及センターおよび周辺森林ほか

申込先 林業普及センター

〒520-2321 野洲市北桜978-95

TEL 077-587-2655

FAX 077-587-6527

e yamamoto-ayami@pref.shiga.lg.jp

